

1本針2本糸オーバーロックミシン

MO-102S

取扱説明書

も く じ

主な各部の名称	1
ルーパーカバーの開け方	1
糸立て装置の使い方	2
ロック用糸の場合	2
家庭用糸ゴマの場合	2
糸(ルーパー糸・針糸)のかけ方	3
動かし方	4
コントローラーの使い方	4
モーターご使用上の注意	4
縫い方の要領	4
糸調子のとり方	5
布地とミシン糸の関係	5
送り目盛の調節方法	6
押え圧について	6
針のとりつけ方	6
注油のし方	6
梱包の明細	6
付属品の明細	6
サービスをお申しつけになる前に	裏表紙
別売品について	//
(上メス・下メス、ランプ、巻き縫いアダッチメント)	

■仕様表

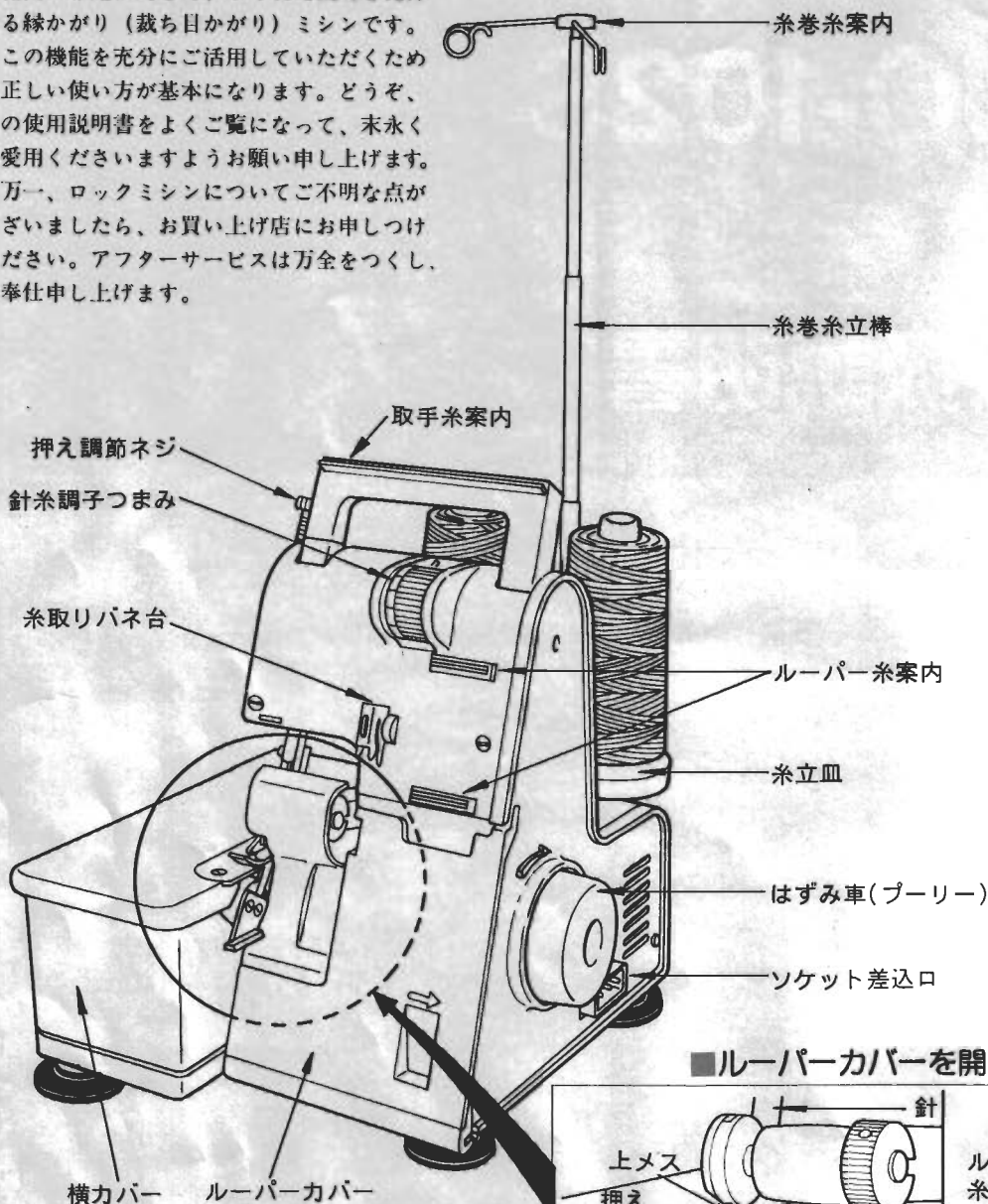
縫い速度	最大 1500針/分
かがり幅	3.5ミリ
縫い目の長さ	1～5ミリ(標準送り量2.7ミリ)
押え上がり量	4.5ミリ
使用針	BL×1の11番、14番
使用糸	2本
ミシンの大きさ	幅236×奥行263×高さ280ミリ
ミシンの重量	8.2kg

お買い上げ誠にありがとうございます。

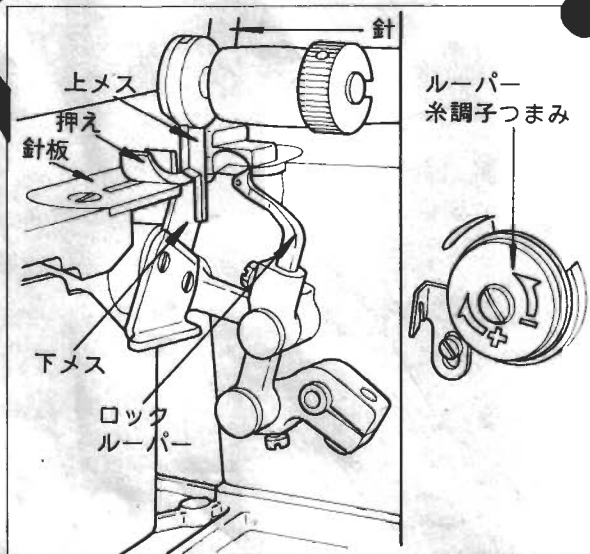
この1本針2本糸オーバーロックミシンは、薄地、普通地、厚地からニット地まで、幅広い範囲の布地に対して、すぐれた機能を発揮する縁かがり（裁ち目かがり）ミシンです。

この機能を充分にご活用していただくために正しい使い方が基本になります。どうぞ、この使用説明書をよくご覧になって、末永くご愛用くださいますようお願い申し上げます。

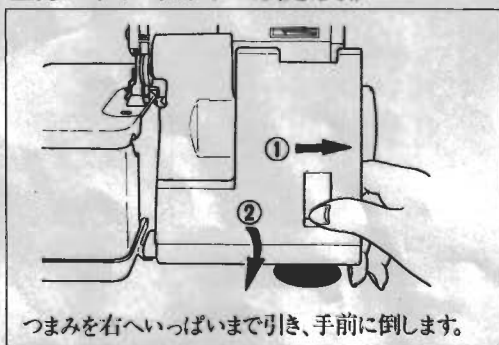
万一、ロックミシンについてご不明な点がございましたら、お買い上げ店にお申しつけください。アフターサービスは万全をつくり、ご奉仕申し上げます。

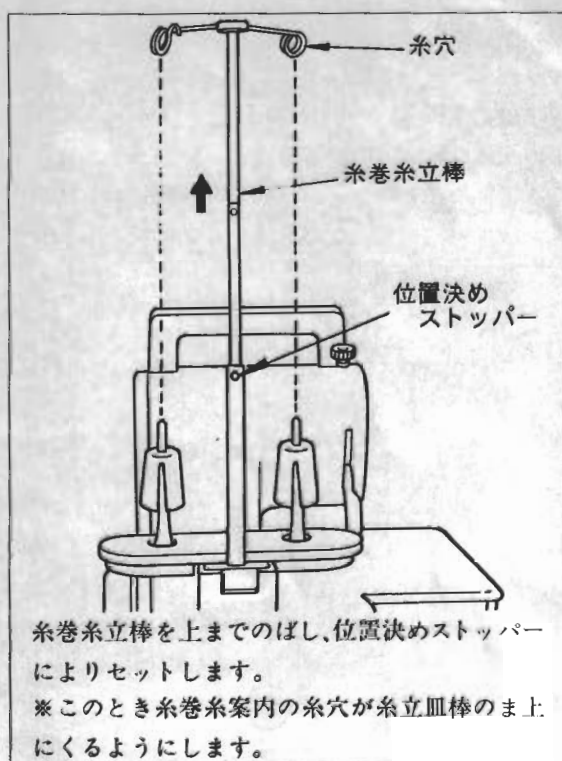
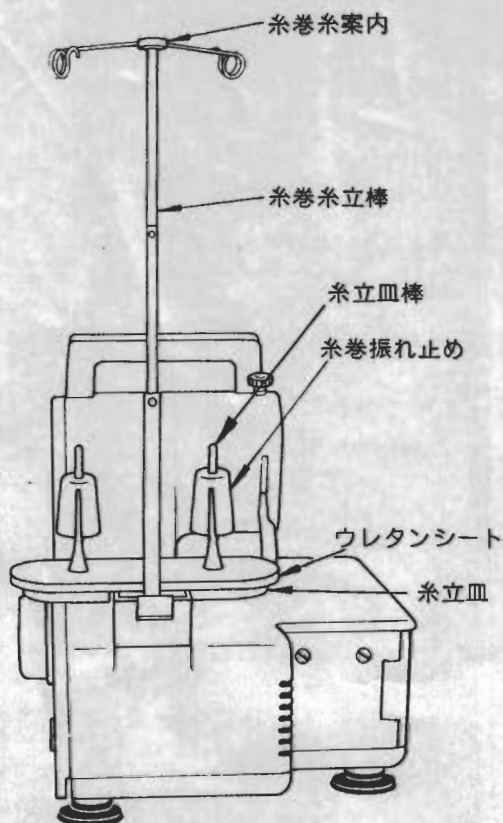


■ルーパーカバーを開いたところ

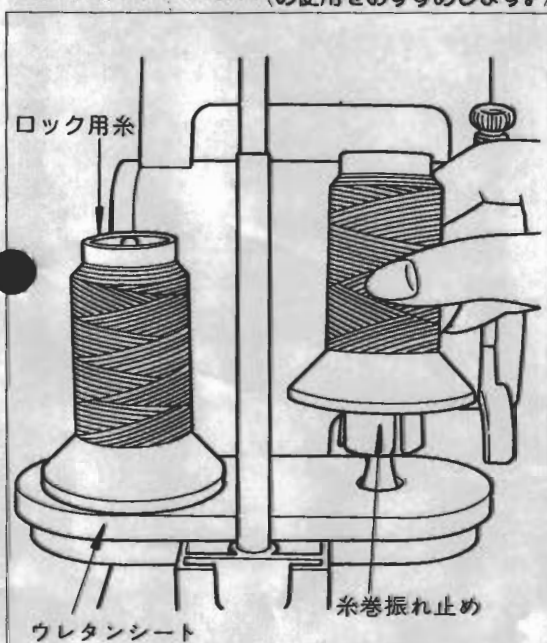


■ルーパーカバーの開け方



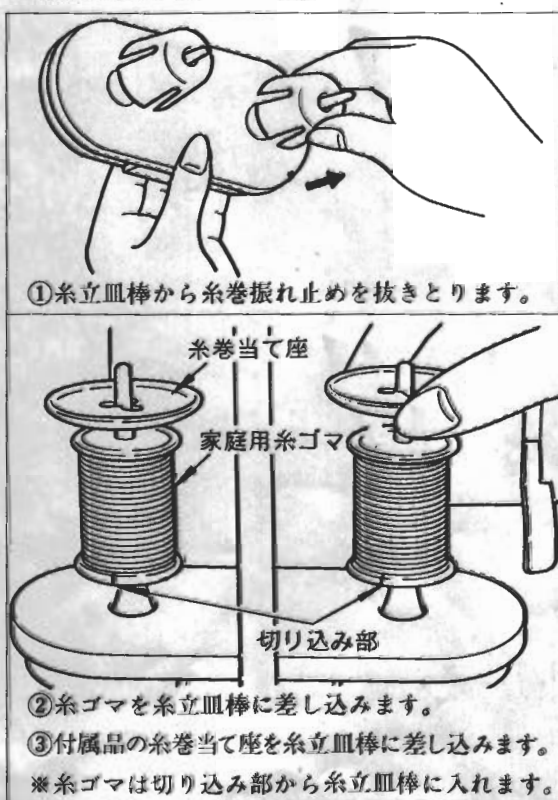


■ロック用糸の場合 (このマシンにはロック用糸の使用をおすすめします。)



糸立皿棒に、糸巻振れ止めを差したままの状態
でロック用糸を差し込みます。
※ウレタンシートは差したまま使います。

■家庭用糸ゴマの場合



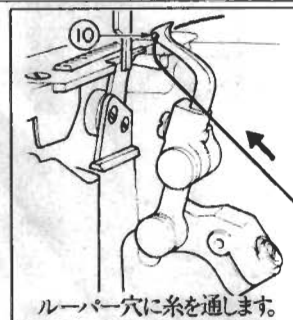
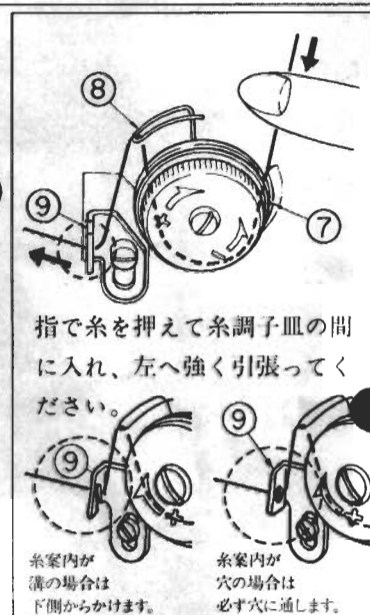
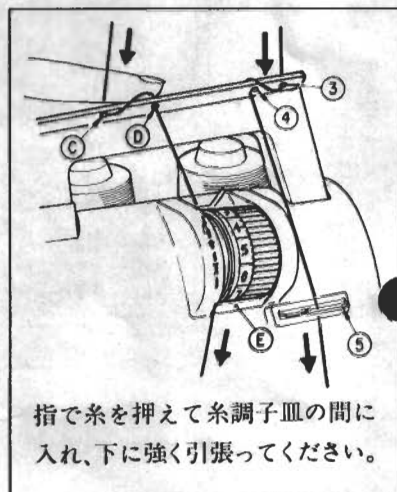
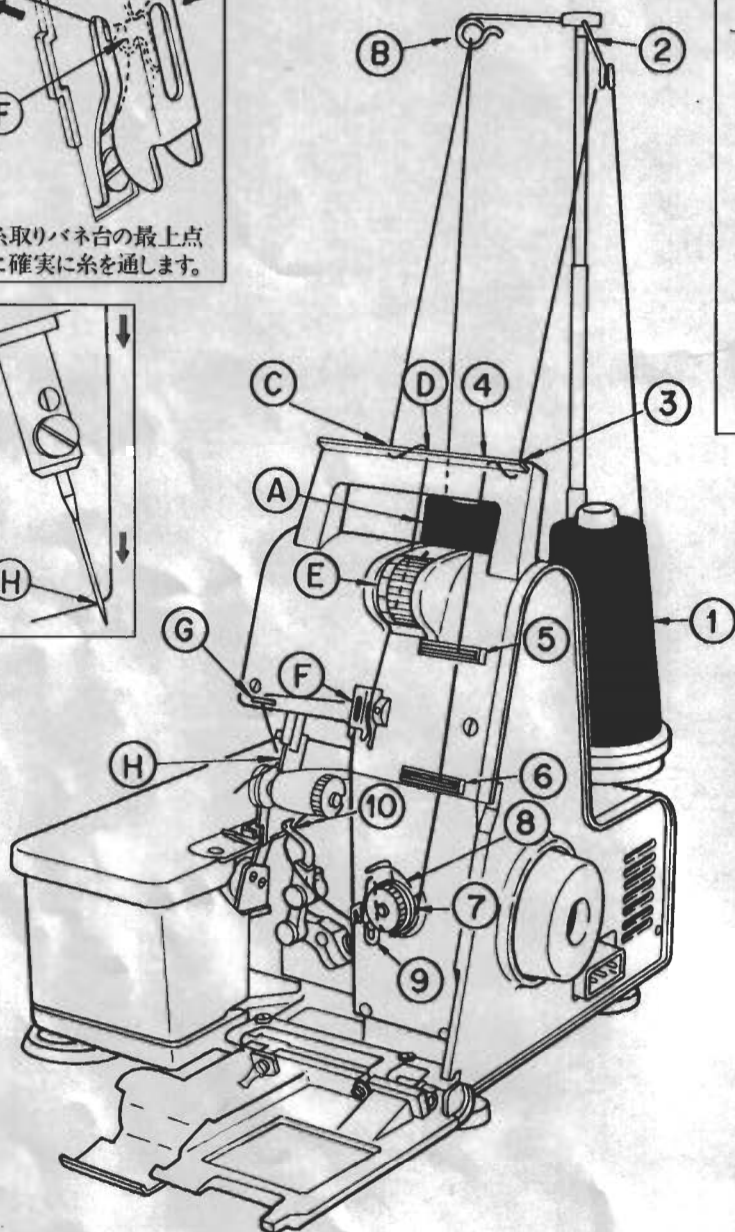
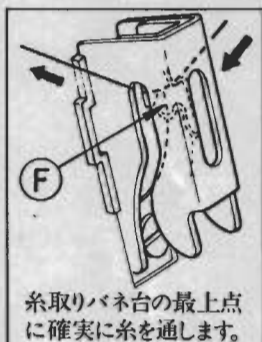
糸のかけ方をまちがえますと、縫い目が乱れたり糸切れすることがありますので、正しく通しましょう。
ルーパーカバーを開けますと糸通し図ラベルがありますので参考にしてください。

■糸かけ順序

①最初にルーパー糸を番号（①～⑩）の順に通します。

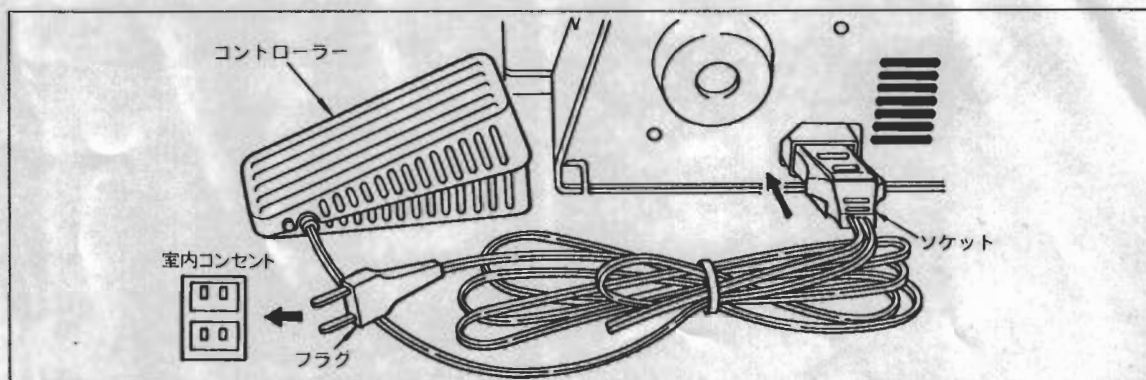
②次に針糸をアルファベット（A～H）の順に通します。

※糸はルーパー穴および針穴から5センチ以上引き出し、押えの下に2本そろえて入れます。

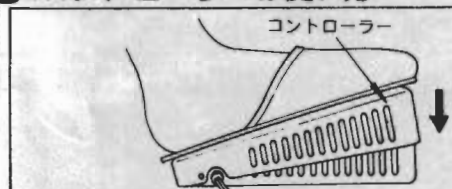


※ルーパー穴および針穴に糸を通すときは
付属品のピンセットを使いますと便利です。

このミシンは必ず平らな机または、テーブルの上に水平に置いて、ご使用ください。
図のようにコントローラーのソケットを本体接続部に差し込みます。
次にプラグを室内コンセントに差し込みます。



■コントローラーの使い方



- ①コントローラーに図のように足をのせます。
- ②コントローラーを強く(深く)踏むと回転は速くなり、弱く(浅く)踏むと回転は遅くなります。
踏み加減でミシンの縫い速度を調節します。

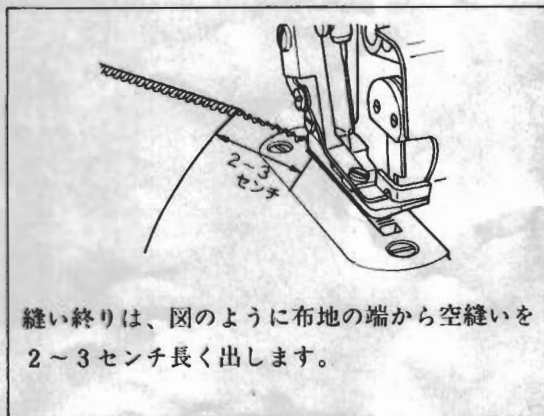
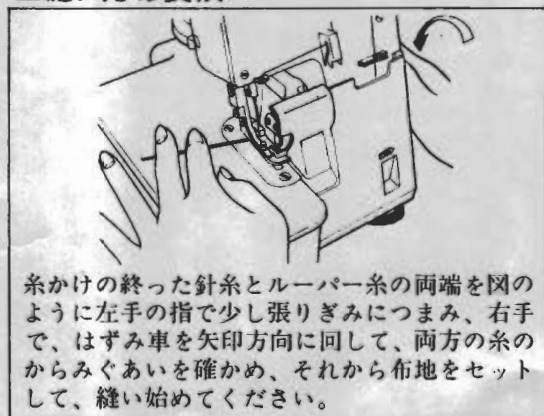
■モーターご使用上の注意

- ①モーターの回転は家庭用ミシンのモーターと違い、はずみ車(プーリー)が反対方向に回転します。
- ②ミシンを連続してお使いになりますと、モーターおよびコントローラーが、あたたかくなりますが、性能上はまったくさしつかえありません。
- ③使用中にモーターおよびコントローラーの通風孔を布や紙でふさがないようにしてください。
- ④モーターの運転中、はずみ車側の通風孔から小さな火花が見えることがありますが、これはカーボンブラシと整流子との間で整流作用が行われる火花です。そのまま安心してお使いください。

■ミシンをお使いにならないとき

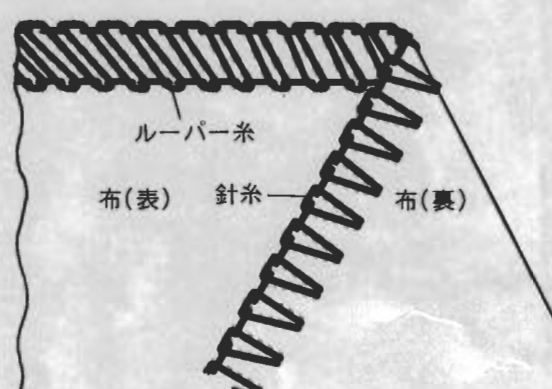
- プラグを必ず室内コンセントからはずしてください。このときプラグは必ず手で持ってはずしてください。
- コントローラーの上に物をのせないようにしてください。

■縫い方の要領



このミシンは布地の種類や糸の太さが変化することによって、わずかに縫い目が変わることがありますからそのつど縫い目を見ながら調整します。

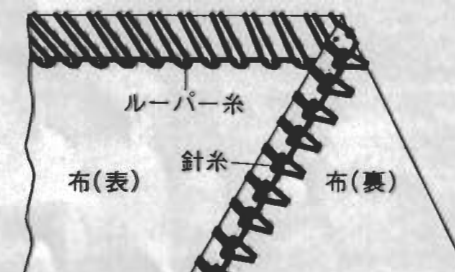
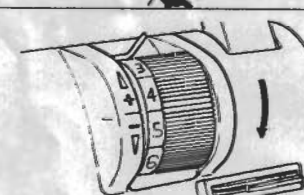
■正しい縫い目



布地	針糸目盛
薄地	2～4
普通地	4～6
厚地	7～9

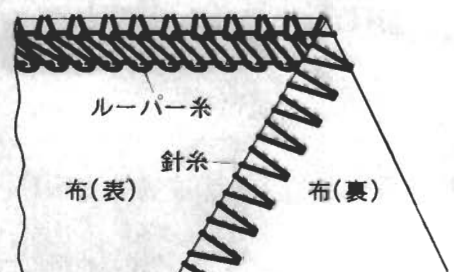
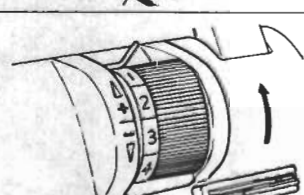
ルーパー糸調子つまみは特に調整する必要はありませんが、調整を必要とする場合は、針糸目盛を上記の目安に合せ、縫いながら左図の縫い目になるようにつまみを回してください。(＋…強くなる、－…弱くなる)

■針糸が強い場合

矢印の方向に針糸調子つまみの目盛数字を小さくします。

■針糸が弱い場合

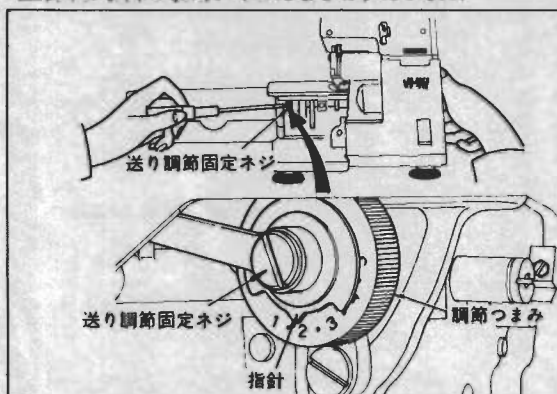



矢印の方向に針糸調子つまみの目盛数字を大きくします。

■布地とミシン糸の関係

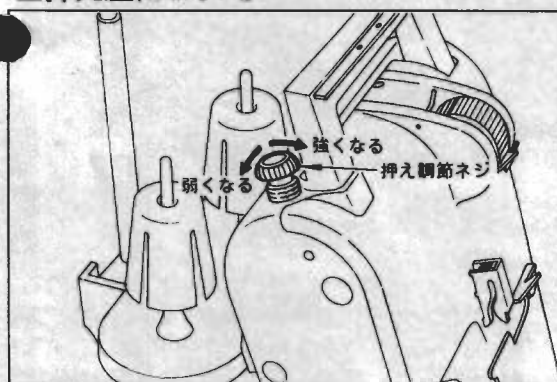
布地の種類		糸の種類	縫い目の長さ
薄地	薄トリコット・タフタ・絹クレープ 洋服裏地	綿 #80～#100	2.5～4ミリ
		絹 #80～#100	
普通地	木綿地・トリコット・リンネル・サテン 一般服地	綿 #60～#100	2.5～4ミリ
		絹 #50～#100	
		化繊糸 #60～#80	
厚地	ツイード・コート地・デニム・厚手服地	綿 #40～#60	3～4.5ミリ
		絹 #40～#60	
ニット地	メリヤス・ジャージー	綿 #60～#80	2.5～4ミリ
		ウーリーナイロン	
		化繊糸 #60～#80	

■送り目盛(縫い目の長さ)の調節



- ①横カバーを開き、右手ではずみ車を押え、付属品のドライバーで送り調節固定ネジをゆるめます。
- ②つぎに調節つまみの目盛を指針に合わせます。
つまみの目盛の数字が大きくなるほど、縫い目が大きくなります。
- ③調節が終わったら送り調節固定ネジをドライバーで強くしめて固定します。

■押え圧について



このミシンはすでに押え圧力を標準(中厚物)に調節してあります。

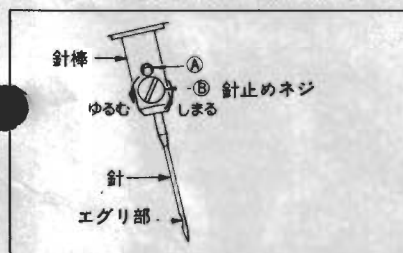
調節する場合は、次の方法で行ないます。

- 薄地の場合(トリコット、デシンなど)は押え圧力を弱くします。
- 厚地の場合、押え圧力を強くします。

■針の取りつけ方

このミシンに用いる針は、BL×1の11番、14番です。

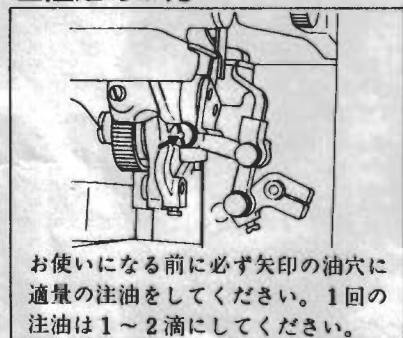
針の太さは使用する布地や糸の太さによってきめますが標準は、14番です。



- ①針を取り付けるには、針棒をいちばん上まであげます。
- ②針の上端が穴①の上端に当たるまで差し込みます。
- ③針のエグリ部が裏側になることを確認してからネジ②を強くしめます。

〔注〕メリヤス地を縫うときは11番の針をご使用ください。

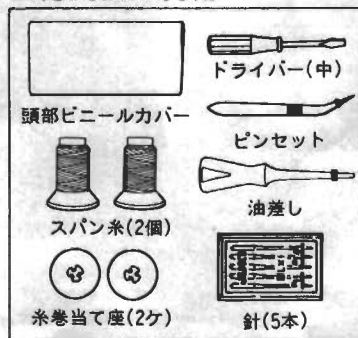
■注油のし方



■梱包の明細

ミシン(モーター付き)	— 1セット
コントローラー	— 1式
使用説明書	— 1冊
付属品袋	— 1個
糸巻糸案内	— 1個
検査合格証	— 1枚
保証書	— 1枚

■付属品の明細



■ サービスをお申しつけになる前に

次のような場合は故障ではありません。サービスをお申しつけになる前にもう一度確認してください。

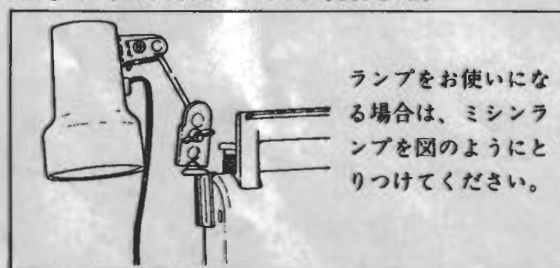
現 象	原 因 (理 由)	処 置 方 法	ページ
布地を送らない場合	①押えの圧力が弱すぎる時	押え調節ネジを右へ回し、押え圧を強くします。	6
針が折れる場合	①針が曲っていたり、針先がつぶれているとき	新しい針にとりかえます。	6
	②針のとりつけ方が悪いとき	正しくとりつけます。	6
	③布地を無理にひっぱったとき	縫っているときは布端に手をそえるだけにします。	
糸が切れる場合	①糸のかけ方がまちがっているとき	正しくかけなおします。	3
	②糸調子が強すぎる時	糸調子を弱くします。	5
	③針のとりつけ方が悪いとき	正しくとりつけます。	6
目とびがする場合	①針が曲っていたり、針先がつぶれているとき	新しい針にとりかえます。	6
	②針のとりつけ方が不完全なとき	正しくとりつけます。	6
	③糸のかけ方がまちがっているとき	正しくかけなおします。	3
縫い目の調子が悪い場合	①糸調子が不完全なとき	正しい糸調子になおします。	5
縫い物にしわがよる場合	①針糸調子が強すぎる時	針糸調子ダイヤルを目盛の小さい方へ合わせます。	5
	②糸のかけ方がまちがっていたり、必要以外の場所に糸がからんでいるとき	正しくかけなおします。	3
モーターの故障	①雑音がする ②モーターがまったく回らない ③火花が異常に大きい	カーボンブラシを交換します。 (注)カーボンブラシの交換はお買い上げの販売店にご相談ください。	

※上記の方法でも直らないときは、お買い上げ販売店にご相談ください。

■ 上メス・下メスの交換(別売品)

下メスは切れ味がよくなったなら交換します。上メス(可動メス)は超硬合金という特殊な材料を使用していますので普通は交換の必要はありませんが、刃先がかけたときは交換します。

■ ランプの取り付け方(別売品)



※別売品のご購入については、このロックミシンをお買い上げいただいた販売店にご相談ください。

■ 巻き縫いアタッチメント(別売品)



JUKI株式会社

〒182 東京都調布市国領町8-2-1
☎03-480-5655

アフターサービスについて、ご相談、ご要望がございましたら下記、営業所へお問い合わせください。

東北特販営業所.....〒980	仙台市錦町1-1-2	☎022(261)7081
東京特販営業所.....〒160	東京都新宿区大久保2-5-22	☎03(205)1185
大阪特販営業所.....〒530	大阪市北区曽根崎新地2-6-21	☎06(348)1351
広島特販営業所.....〒732	広島市中区富士見町4-22	☎082(246)7711
九州特販営業所.....〒812	福岡市博多区博多駅東1-9-5	☎092(474)4947